

平成30年度 愛知県埋蔵文化財センター

常設展示のお知らせ

愛知県埋蔵文化財調査センター
2階 資料管理閲覧室・収蔵庫C

開館時間 平日のみ
午前9時～午後4時まで

展示1 収蔵庫C

食と文化の考古学 煮炊きの道具の変遷



深鉢（新城市モリ下遺跡）【縄文時代】



カマドに埋められた甕（稲沢市塔の越遺跡）【平安時代】

縄文時代以降、現代に至るまで、煮炊きの道具である深鉢・鍋・甕の類いは、調理具として常に重要な位置を占めていました。ヒトの生活には切っても切り離せないものとなったのです。今回、調査で見つかった炉跡などの火床の変遷とともに、煮炊きの道具の変遷を、通史的に展示しています。煮炊きの行為が、ヒトの活動のなかでいかに大切なものであったかを、感じていただければと存じます。

展示2

資料管理閲覧室

石の道具の歴史



岩偶岩版類
（名古屋市牛牧遺跡）
【縄文時代】



石臼【下白】（瀬戸市桑下城跡）【戦国期】

石の道具が、考古遺物として扱われる場合、これらは"石器"とか"石製品"などと呼ばれます。一般的に、"石器"は特に実用的な性格の強いものについてものを指し、"石製品"は装飾性および精神性の強いものについて呼ばれることが多いようです。本展示では、これら"石の道具"を、愛知県下で出土した資料を用いて、後期旧石器時代から通史的に展示しています。



公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24
tel. 0567-67-4161 fax. 0567-67-3054
ホームページ <http://www.maibun.com>

